

道立図書館の学校向け事業〈道立学校版〉

道立学校図書館運営相談事業

学校図書館の整備充実に向けた取組を促進するため、道立図書館の司書派遣を行い、現状や課題の把握を行うとともに、情報提供や助言等を行います。



- 実施校数：3校程度
- 募集及び実施決定については各教育局を通じて通知します。
- 実施校以外であっても、電話・メール等による相談に応じます。
- 事業の成果は、ホームページ等で公開します。

相談例

- 学校図書館の棚のレイアウトや本の配置について助言がほしい。
- 図書の分類や登録のしかたについて教えてほしい。
- 学校図書館の役割や運営方法について、校内で研修したい。
- 図書局（委員会）活動でビブリオバトルやPOPづくりを行うノウハウを知りたい。
- さわる絵本やDAISY図書などのバリアフリー資料や、わかりやすい表示について知りたい。

～対応の例（講座とワークショップ）～

「古い本を除いて使いやすい図書館にするため関係教職員複数人で実地で研修したい。」という場合

事前	決定通知後から 事業1か月前まで	● 希望する相談内容の詳細や日程について電話などで打合せ
当日	事前準備 (30分程度)	● 会場の確認 ● どの書棚を使って実習するかなど、ワークショップの内容の最終確認
	ミニ講座 (30分程度)	● 学校図書館の機能や、リニューアルのポイントなどについて説明
	ワークショップ (30分程度)	● 学校図書館の一部を、参加者で手分けしてリニューアル ・ 内容が古い本や破損本を棚から除く。 ・ 本の表紙を見せて並べるなど、生徒が本を手に取りやすい工夫をする。
事後	リニューアル完成	● 事業当日にリニューアルしなかった部分について、校内で計画を立てて完成

- ※ 相談の時間は「1～2時間」から「終日」まで、相談の形態は、担当者との面談、教職員やボランティアを交えた研修、図書局・委員会に向けた講座など希望する内容に応じて柔軟に対応します。
- ※ 近隣校と合同の学習会などにも対応します。